

当初予算概要

令和2年度当初予算は、子育て支援や安心安全な市民生活を守る施策の充実をはじめ、次期総合計画につながる魅力あふれる予算としました。新たな施策として、コンビニエンスストアで住民票などを取得するためのシステムや市税などのLINE Pay納付の導入、高齢者の介護予防の促進となるフレイルチェックの実施、子どもの安全を強化する子どもサンサンプロテクト事業のほか、観光資源としてのびん沼自然公園整備など、本市の未来を切りひらくソフト・ハード両面にわたるバランスのとれた予算を編成しました。

図 財政課 ☎235

令和2年度の主な事業 2

安心して安全に・元気でイキキと暮していける取組み

新規 交差点安全対策工事の実施 ▶ 2,989万円

子どもの安全を守るため、市内33か所の主要な交差点などにボラードや車両用防護柵を設置します。

新規 振り込め詐欺対策電話機等の購入費用に対する補助 ▶ 50万円

高齢者のいる世帯を対象に振り込め詐欺対策電話機等の購入費用を補助します。

新規 電気自動車導入の推進 ▶ 316万円

次世代自動車普及のため、公用車に電気自動車を導入するほか、普通充電設備を整備します。

新規 交通安全教育の推進 ▶ 185万円

中学生を対象とした交通安全教育として、交通事故を再現するスケアード・ストレイト教室を開催します。

拡充 予防接種ワクチン費用に対する補助 ▶ 2億8,568万円

定期予防接種にロタウイルスワクチンを追加し、接種費用を補助します。

拡充 がん検診等の推進 ▶ 7,567万円

がん検診の受診率向上のため41歳女性に対する乳がん検診の個別受診の補助を追加するほか、勧奨通知の発送を拡大します。

拡充 浸水対策事業の充実 ▶ 4億3,065万円

岡川排水機場のポンプ増強工事を継続して実施するほか、水谷東2丁目に河川の逆流を防止するフラップゲートを設置します。

拡充 防災ガイドブックの改訂 ▶ 407万円

防災ガイドブックを改訂し、全世帯に配布します。

拡充 空家対策への補助の充実 ▶ 678万円

空家の除却や利活用への補助を行うほか、隣接地の統合に係る補助を新設します。

継続 街頭防犯カメラの設置 ▶ 622万円

街頭防犯カメラを市内3駅周辺に順次設置します。また、商店会などへ街頭防犯カメラ設置費を補助します。



スケアード・ストレイト教室のようす

令和2年度の主な事業 3

活気と賑わいにつながる取組み

新規 びん沼自然公園整備の推進 ▶ 4億1,500万円

スポーツ・レクリエーション活動の拠点として、びん沼自然公園にパークゴルフ場やキャンプ場などを整備します。

新規 鶴瀬駅東口駅前広場整備の推進 ▶ 2億4,070万円

鶴瀬駅東口の駅前広場を整備します。

拡充 地域活性化の推進 ▶ 1,028万円

STEM教育の推進や市PR大使を招いたイベント開催のほか、シティプロモーションの取組みとして、市をPRする電車広告の掲載や池袋駅などにパンフレットの設置を行います。

継続 キラリ☆ふじみの改修工事 ▶ 4億9,519万円

市の文化芸術の拠点であるキラリ☆ふじみの舞台設備の改修を継続して行います。

継続 富士見ブランドへの支援 ▶ 99万円

富士見ブランドである梅酒「梅恋花」や「縄文海進」の製造・販売やPRを支援します。

継続 幹線道路の整備 ▶ 7億7,394万円

市道第5131号線(富士見橋通線)や市道第5227号線(消防分署建設地付近)などの幹線道路を整備します。



新しく生まれ変わる鶴瀬駅東口駅前広場の整備

市の予算総額 ▶ 611億円

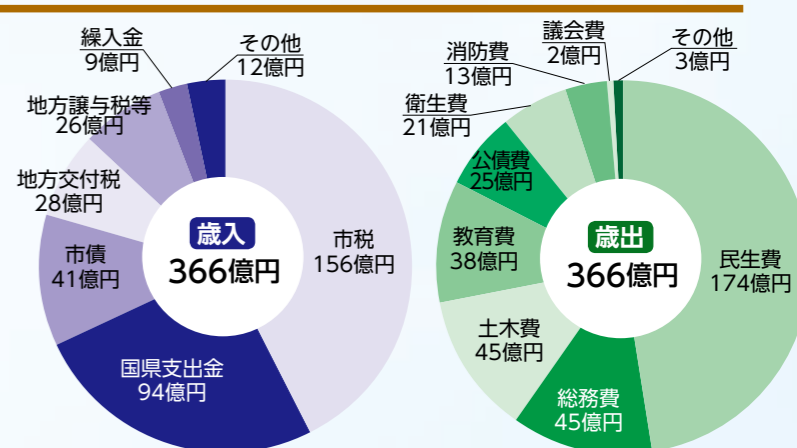
市の予算には、次の3種類の会計があります。令和2年度のすべての会計の予算総額は、前年度比12億円増の611億円となりました。

一般会計 366億円 ▶ 市の基本的な行政サービスを行うための会計(社会保障や道路整備、学校整備など)

特別会計 189億円 ▶ 特定の事業を行うための会計(国民健康保険や介護保険など)

企業会計 56億円 ▶ 料金収入で運営する会計(水道会計と下水道会計)

※金額は1億円未満を四捨五入、予算総額は各会計の単純合計です。

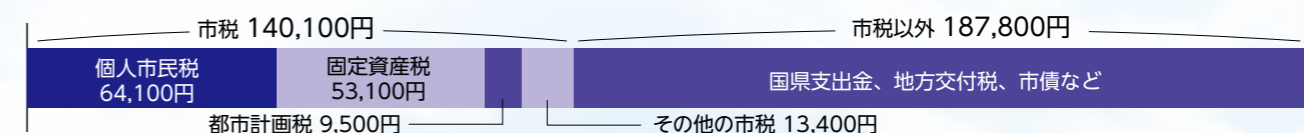


一般会計予算の概要

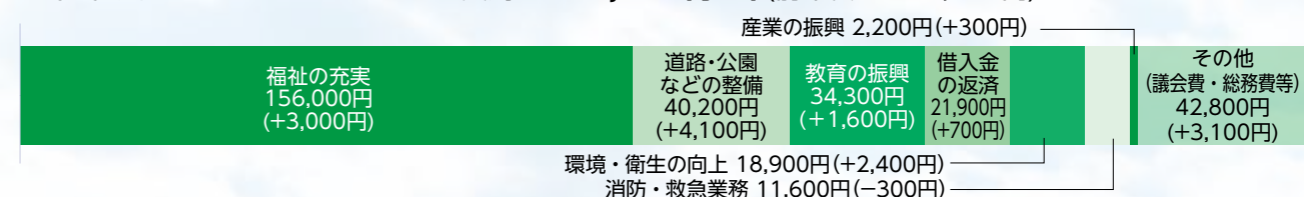
市民1人当たりの負担(一般会計)

※金額は、当該予算額を令和2年2月末現在の人口(111,532人)で除して求めたものです。

市民1人当たりの市税負担 ▶ 140,100円/年(前年度比+600円)



市民1人当たりのサービスにかかる費用 ▶ 327,900円/年(前年度比+14,900円)



令和2年度の主な事業 1

子育て支援と教育の充実につながる取組み

新規 産前・産後サポートの実施 ▶ 118万円

妊婦および生後4か月までの子どもとその母親を対象に、子育て経験者などによる相談支援を行います。

新規 STEM教育の実施 ▶ 172万円

情報活用能力や課題解決能力の育成を図るため、モデル校としてふじみ野小学校でSTEM教育を実施します。

新規 英語検定試験検定料に対する補助 ▶ 178万円

小学6年生・中学3年生の実用英語技能検定の検定料を補助します。

新規 小中一貫教育支援員の配置 ▶ 106万円

小・中学校の9年間を見通した教育を推進するため、中学校に支援員を配置します。

拡充 私立保育園への補助 ▶ 611万円

預かり保育や特色ある幼児教育に取り組む私立幼稚園に補助金を交付します。

拡充 放課後児童クラブの充実 ▶ 8,035万円

針ヶ谷第2放課後児童クラブ・諏訪第3放課後児童クラブの整備を行います。



STEM教育のようす